

出題の具体例

実践問題(複合的問題)のイメージ⑧

【薬物治療】

疾患と薬物治療(心臓疾患等) … 消化器系疾患 … 消化器系の部位別の代表的疾患(列挙)

【実務実習】

実務実習事前学習 … リスクマネージメント … 副作用 … 代表的な医薬品の副作用の初期症状

出題(8)

患者(55歳男性)は、高コレステロール血症のため、近医(X医院)より処方Aにより投薬されていた。ところが、激しい腹痛のため、近くの総合病院(Y病院)を受診した結果、処方Bが追加された。7日後、「筋肉の痛みと褐色尿」を訴えて、薬局の薬剤師に相談したところ、直ちにY病院を受診するよう指導された。

処方A	1) シンバスタチン錠10mg	2錠
	1日2回 朝夕食後	
	コレステミド錠500mg	6錠
	1日2回 朝夕食後	
2)	酸化マグネシウム	1.5g
	1日3回 毎食後	
処方B	オメプラゾール錠20mg	2錠
	クラリスロマイシン錠200mg	4錠
	アモキシシリンカプセル250mg	6カプセル
	1日2回 朝夕食後	

問1 この患者がY病院で受けた診断名として最も可能性が高いものはどれか。

- 1 薬剤性胃潰瘍 2 アニサキスによる胃炎 3 胃癌 4 胃アトニー 5 ヘリコバクター・ピロリによる胃潰瘍

問2 「筋肉の痛みと褐色尿」から疑われる疾患名として、次のうちのどの可能性が最も高いと考えるか。

- 1 急性腎炎 2 横紋筋融解症 3 筋無力症 4 膀胱炎

問3 「筋肉の痛みと褐色尿」の原因と考えられるものは次のどれか。

- 1 酸化マグネシウムの服用 2 オメプラゾールの服用 3 シンバスタチンとクラリスロマイシンの併用